



第16回日本褥瘡学会・ 奈良県在宅褥瘡セミナー

2022年11月19日(土) 12:20~16:00
参加受付および企業展示(第1部)開始11:30~

会場：おやさとやかた南右第二棟4階「陽気ホール」 奈良県天理市守目堂町252

定員：150名 参加費：1500円 ※事前申し込み・事前支払い(昼食なし)

対象者：医師、看護師、薬剤師、理学・作業療法士、(管理)栄養士、ケアマネジャー、ヘルパーなど

- 開会挨拶 天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター 顧問 中村 義徳
- 講演 水虫たむしのあれこれ
天理よろづ相談所病院 皮膚科 特定嘱託部長 田邊 洋
- 講演 どこが違うの？褥瘡と失禁関連皮膚炎 - 予防的スキンケアと早期解決 -
奈良県総合医療医療センター 皮膚・排泄ケア特定認定看護師 山内 愛子
- 講演 外力について - 最新の考え方 -
天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター 顧問 中村 義徳
- 講演 シーティングの世界へようこそ - その車椅子、おしりにやさしいですか？ -
市立奈良病院 リハビリテーション室 作業療法士 溝井 晶子
- 閉会挨拶 NPO 法人 奈良県介護支援専門員協会 理事長 竹村 恵史
- 企業展示 (※感染対策上、時間・人数を区切ったの展示となります)

※本セミナーは、在宅褥瘡管理者養成セミナー(6時間)には該当しません。

※在宅褥瘡管理者養成セミナー受講希望の方は、日本褥瘡学会ホームページより【在宅褥瘡管理者養成セミナーeラーニング】を受講ください。

※詳しくは、日本褥瘡学会ホームページをご覧ください。

<http://www.jspu.org/>

※本セミナー受講者は、日本医師会生涯教育単位が取得できます。《学会専門(認定)医制度の27学会についても単位互換が認められます。》

参加申込方法 【事前申込制】

本紙裏面をご参照ください

申込・参加費支払い~~は~~切り

2022年11月3日(木)

定員になり次第締め切らせて頂きます

※当日の参加申込・お支払いはできませんので
ご注意ください

※期日までにお支払いが確認できない場合は、
受付無効となりますのでご注意ください

主催：日本褥瘡学会 在宅医療委員会 在宅褥瘡セミナー・奈良県

県代表委員：公益財団法人 天理よろづ相談所病院白川分院 在宅世話どりセンター 中村 義徳
市立奈良病院 看護部 黒田 幸

後援：奈良県医師会、日本看護協会、奈良県看護協会、全国訪問看護事業協会、日本訪問看護振興財団、日本薬剤師会、奈良県薬剤師会、日本病院薬剤師会、奈良県病院薬剤師会、日本介護支援専門員協会、奈良県理学療法士協会

第16回日本褥瘡学会・奈良県在宅褥瘡セミナー 申込方法

※在宅褥瘡セミナーは2017年度(2017年7月～2018年6月)から、在宅褥瘡管理者養成セミナー(6時間セミナー)と、通常の在宅褥瘡セミナーの2種類で運用しています。

「在宅褥瘡管理者」を取得希望の方は、日本褥瘡学会ホームページより【在宅褥瘡管理者養成セミナーeラーニング】を受講してください。

※通常の在宅褥瘡セミナー受講では「在宅褥瘡管理者」の資格申請要件にはなりませんのでご注意ください。

1. 参加申し込みおよび参加費のお支払い手続きは、Yahoo!JAPAN パスマーケット (URL: <https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02it6qukrfh21.html>) 又は、右記QRコード) から、**2022年11月3日まで**に行ってください。

→セミナー受付



2. 申し込み時に入力したメールアドレスに**受付完了メール**が届きます。

※「受信拒否」「迷惑メール」設定をされている方は、≪ passmarket-master@mail.yahoo.jp ≫とセミナー事務局のメールアドレス≪ nara.zaitakujokuso16@gmail.com ≫を事前に受信できるようにしておいてください。

申し込み・支払いに関するお問い合わせは、≪ nara.zaitakujokuso16@gmail.com ≫にお願いいたします。

『日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師』 資格取得をお考えの方へ

セミナー全プログラムを受けられた方に、
『日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師』資格修得に必要な「参加証*」をお渡しします。

(※在宅褥瘡セミナー参加証。詳細は下の表を参照。)

※事前申込者ご本人以外の方、遅刻者、早退者の方には、お渡しできませんので予めご了承ください。

会場周辺地図



セミナー名称	内容	セミナー受講で申請できる資格	申請時に必要なもの
在宅褥瘡セミナー	3時間以上 ※内容は各地区の実情に合わせて	■日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師 新規取得時に2回受講が必要 更新時業績点数10点	在宅褥瘡セミナー参加証2回分
在宅褥瘡管理者養成セミナー	6時間 ※内容は固定 (厚労省主導)	■1在宅褥瘡管理者：取得時に1回受講が必要 ■2日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師：新規取得時に1回受講が必要 更新時にも使用できる	在宅褥瘡管理者養成セミナー受講証

◎日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師(以下在宅褥瘡予防・管理師と略記)があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師(以下認定師と略す)と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

- 1) 看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許証取得後4年以上を経過していること。
- 2) 資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
- 3) 2年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防および医療に関与していること。
- 4) 日本褥瘡学会在宅医療委員会主催の在宅褥瘡セミナーの受講証明書を有すること、または本会が運営する在宅褥瘡eラーニングの受講証明書を有すること。

などが主な要件となります。詳しくは日本褥瘡学会HPをご覧ください。